

2 公埼理第 153 号  
令和 2 年 10 月 2 日

会員各位

会 長 南本浩之  
専門性委員会担当理事 乙戸崇寛  
装具療法地域連携対策委員会 発起人 中野克己  
(公文書番号にて公印省略)

### 埼玉県理学療法士会 装具療法地域連携対策委員会 設立に伴う部員の募集について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会に格別なるご高配、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

この度、本会では「装具療法地域連携対策委員会」を設立することとなりました。別紙の装具療法地域連携対策委員会規定をご参照下さい。

つきましては、委員会で活動していただく委員を募集いたします。委員に立候補いただける方は、件名を「装具療法地域連携対策委員会委員の応募について」としていただき、下記の記載項目をご記入いただき、応募先のアドレスにメールでご応募ください。なお、応募は、埼玉県理学療法士会の会員に限定させていただきます。たくさんの方々のご応募をお待ちしております。

敬具

#### 【委員会の紹介】

装具は、脳卒中治療ガイドラインにおいて歩行障害に対する有効性が認められていますが、近年の臨床現場では理学療法士の装具に関する知識、適合技術、および指導力の不足が指摘されています。装具が必要な人に対して装具処方となされていない状態、または作製された装具に異常があっても放置されている状態、いわゆる装具難民の増加を課題とし、この改善を図ることを目的に装具療法地域連携対策委員会を発足いたしました。

記

#### [記載項目]

- ・ 会員番号
- ・ ご氏名
- ・ ご所属
- ・ ご連絡先 (メールアドレス・電話番号)

[応募先] 埼玉県総合リハビリテーションセンター 中野克己

Mail : nakano.katsumi@gmail.com

[募集人数] 5~10名

[応募締め切り] 2020年10月31日

[問い合わせ先] 埼玉県理学療法士会 専門性委員会 乙戸崇寛

Mail: otsudo@saitama-med.ac.jp